

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

発行
次世代電力ネットワーク研究会

IAE 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、最初に 2 月中旬に最大約 450 万軒が停電して犠牲者も出た米国テキサス州大停電関連の記事を 2 本取り上げました。次の記事はネブラスカ州の電力会社が既存の系統を活かしたマイクログリッド構築はコストをかけない例だと思われまます。後半は電気自動車、再エネ拡大、水素の記事を 2 本ずつ紹介しました。
- ・国内ニュースは、まず次世代スマートメーターに期待される仕様、通信技術、便益や在り方、洋上風力の審査・評価プロセスにおける第三者委員会の設置・運営と選定結果公表の具体性議論を紹介し、最後にテキサス州大停電の真相を州議会公聴会の資料から読み解いてみました。

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	猛烈な寒気により全米、特に ERCOT の発電所が停止の事態に	- 1 -
1.2	テキサス州ガス規制当局は停電への非難を受入れず電力業界へ投げ返したが	- 1 -
1.3	コストをかけることなくマイクログリッド化、ネブラスカ州の電力会社の例	- 2 -
1.4	Redflow が Optus に 50 台余の亜鉛臭素フローバッテリー供給契約を獲得	- 3 -
1.5	デンマーク、ルクセンブルグ、オランダが都市バス新車登録の無排出率でリード	- 4 -
1.6	顧客はスマートインセンティブがあれば EV 充電に順応する	- 5 -
1.7	米国で企業による再エネ電力の調達容量が 2020 年、10.6GW に達した	- 5 -
1.8	韓国政府が \$430 億の世界最大の洋上風力ファーム計画を発表	- 6 -
1.9	閉鎖されたドイツの石炭火力発電所が水素ハブとして生まれ変わる	- 7 -
1.10	Green Hysland 欧州の島でグリーン水素を生産	- 7 -
2	国内ニュース	- 9 -
2.1	今月のシステムの制度改革の動向 Watching	- 9 -
2.2	テキサス州大停電の考察	- 12 -
3	事務局後記 : Chapter 11	- 16 -